

## 海外現地法人の動向（海外現地法人四半期(4～6月期)調査） 要 旨

我が国海外現地法人の平成15年4～6月期の実績は、  
売上高は引き続き好調。輸送機械は4期連続2桁増加し、鉄鋼は大幅減少。  
中国が4期連続の2桁増加、北米は減少。  
設備投資は2期連続2桁の増加。北米の輸送機械が2期連続の大幅増。

平成15年7～12月期の見通し(DI)は、  
売上高はほとんどの業種で改善。特に中国は過去最高。  
設備投資は全地域で改善し、特に中国は9期連続2桁台のプラス。

調査時点：平成15年8月中旬

今回調査のポイント

### 1．売上高実績はドルベースでは前年同期比5.8%増と引き続き好調。

輸送機械は同10.3%増と4期連続2桁増加。一方、鉄鋼は同40.0%の大幅減で3期連続減少。

中国<sup>\*1</sup>は内外需が好調で同30.9%増と4期連続2桁増加。一方、北米は電気機械の減から減少。

### 2．売上高見通し(DI)<sup>\*4</sup>は前期比6.4%ポイント改善と3期連続で改善。

13業種中11業種が改善。鉄鋼が同30.0%ポイント、電気機械の同12.2%ポイントの改善が目立つ。アジアが前期比11.1%ポイントと3期連続改善し、欧州は悪化。DI値は欧州を除く全地域が2桁台プラス。特に中国は同47.2%ポイントとSARSの流行の終息から過去最高の水準。

### 3．設備投資実績は前年同期比14.3%増と2期連続2桁の増加、見通し(DI)は前期比5.1%ポイントの改善。

実績は輸送機械が前年同期比36.9%増と2期連続30%台の増加。電気機械、一般機械は2期連続減少。北米は同34.2%増と輸送機械の工場新設により2期連続増加。アジアも3期連続増加。特に中国、NIES3<sup>\*3</sup>はともに3期連続で大幅な増加。

DIは全地域で改善し、特に中国は23.8%ポイントと9期連続2桁台のプラス。

### 4．雇用実績は前年同期比2.4%増と5期連続増加。見通し(DI)は前期比2.9%ポイントの改善。

実績は輸送機械が前年同期比9.1%増と7期連続増加し、一方、鉄鋼は同32.9%と大幅減で3期連続減少。アジアが増加し、特に中国が同14.1%増と5期連続2桁の増加。

見通しDIは、13業種中8業種で改善。電気機械のDI値はプラスに転じた。全地域で改善し、中国のDI値は16.4%ポイントと16期連続2桁台のプラス。

注：当期から原則ドルベースでの公表に変更。

当期実績の前年同期比は継続調査対象のみで算出（平成15年4～6月期から対象企業の見直し及び調査範囲の拡大を行ったことから、当期実績と前期以前の実績に断層が生じているため、前年度から当期に継続調査対象となった現地法人で算出した）。

\* 1： 中国： 香港を含む。

\* 2： ASEAN4： インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア

\* 3： NIES3： シンガポール、台湾、大韓民国

\* 4： DI値＝増加と回答した企業の割合－減少と回答した企業の割合

DIの前期比＝当期DI－前期DI

当期DI：平成15年4～6月期調査時点のDI（平成15年7～12月期の見通し）

前期DI：平成15年1～3月期調査時点のDI（平成15年4～9月期の見通し）

## 1. 売上高

売上高実績は、ドルベースでは前年同期比5.8%増と引き続き好調。

- ・13業種中10業種が増加。輸送機械が同10.3%増と4期連続2桁の増加。一方、鉄鋼は同40.0%と大幅減となり3期連続減少。
- ・中国は内外需が好調を持続し、同30.9%と大幅増加となり4期連続2桁の増加。一方、北米は電気機械の減少がひびき減少。

売上高D I 値（平成15年7～12月期の見通し）は、前期比6.4%ポイント改善と3期連続改善。

- ・13業種中11業種が改善。鉄鋼が同30.0%ポイント改善、電気機械が同12.2%ポイント改善などが目立った。
- ・アジアが同11.1%ポイントと3期連続改善し、一方、欧州は同8.7%ポイントと悪化。D I 値は欧州を除き2桁のプラス。特に中国はSARSの流行の終息から過去最高のD I 値を示した。

（参考）海外経済は、北米では景気回復は改善傾向であり、アジアでは中国、タイ等では景気拡大が続き、韓国等は減速している。欧州は弱い状態となっている（月例経済報告8月より抜粋）。

(1) 売上高（ドルベース）は、前年同期比5.8%増と引き続き好調となった。

- ・業種別にみると、13業種中10業種が増加となった。輸送機械は同10.3%増と4期連続2桁の増加となった。電気機械は同0.4%増とほぼ横ばい。一方、鉄鋼は同40.0%と大幅減となり3期連続減少となった。
- ・地域別にみると、アジアは4期連続2桁の増加、欧州は2期連続2桁の増加となった。特に中国は内外需が好調なことから同30.9%と大幅増加となり、4期連続20～30%台の大幅増加を続けている。一方、北米は電気機械の減少がひびき、同1.9%とやや減少、N I E S 3も同8.3%と2期連続減少となった。

(2) 売上高D I 値は、前期比6.4%ポイント改善（前期D I 21.4 当期D I 27.8）と、3期連続の改善。D I 値は7期連続プラスとなった。

- ・業種別にみると、13業種中11業種が改善となった。鉄鋼が同30.0%ポイント、電気機械が同12.2%ポイント、一般機械が同8.2%ポイント、化学が同6.0%ポイントとそれぞれ改善した。
- ・地域別にみると、アジアが同11.1%ポイントと3期連続改善し、北米は同1.1%ポイントとやや改善した。一方、欧州は同8.7%ポイントと悪化。D I 値は欧州を除き2桁のプラスとなった。特に中国は重症呼吸器症候群（SARS）の流行が終息したことから47.2%ポイントと過去最高のD I 値を示し、なかでも輸送機械が内需が好調なことから過去最高のD I 値となった。

主要業種別当期の実績(平成15年4 - 6月期)及びD I 見通し(平成15年7 - 12月期)

(単位:前年同期比%,前期比%ポイント)

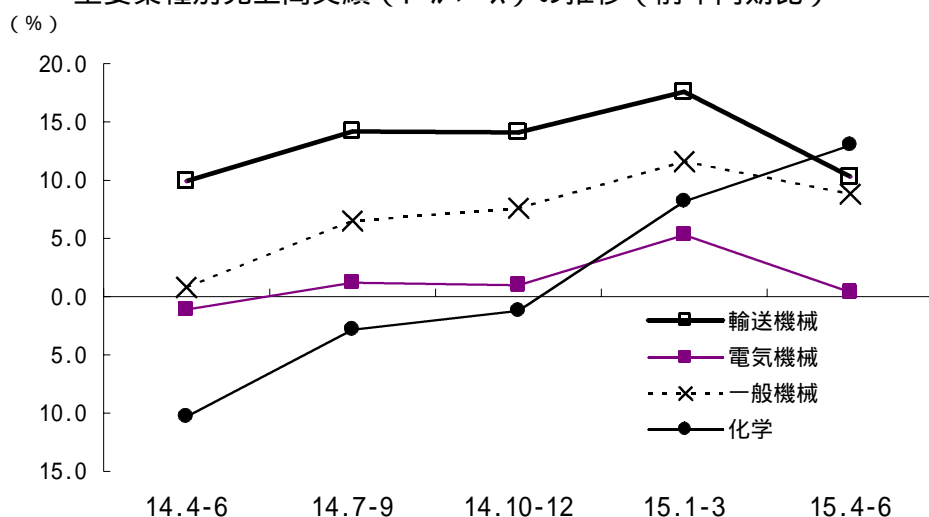
		計		輸送機械		電気機械		一般機械		化学		鉄鋼	
売上高	実績(前年同期比)	5.8		10.3		0.4		8.8		13.0		40.0	
	D I (前期比)	6.4		11.7		12.2		8.2		6.0		30.0	
	D I (前期D I 当期D I)	21.4	27.8	38.1	26.4	16.8	29.0	15.1	23.3	20.7	26.7	11.4	41.4
設備投資額	実績(前年同期比)	14.3		36.9		14.8		18.6		1.2		36.2	
	D I (前期比)	5.1		11.0		4.9		7.1		3.2		11.2	
	D I (前期D I 当期D I)	12.7	17.8	10.1	21.1	10.4	15.3	5.9	13.0	16.7	19.9	15.8	27.0
従業者数	実績(前年同期比)	2.4		9.1		2.3		4.4		0.9		32.9	
	D I (前期比)	2.9		2.7		8.6		3.5		3.7		4.4	
	D I (前期D I 当期D I)	1.0	3.9	10.0	12.7	6.7	1.9	3.2	6.7	4.1	0.4	11.6	16.0

地域別当期の実績(平成15年4 - 6月期)及びDI見通し(平成15年7 - 12月期)

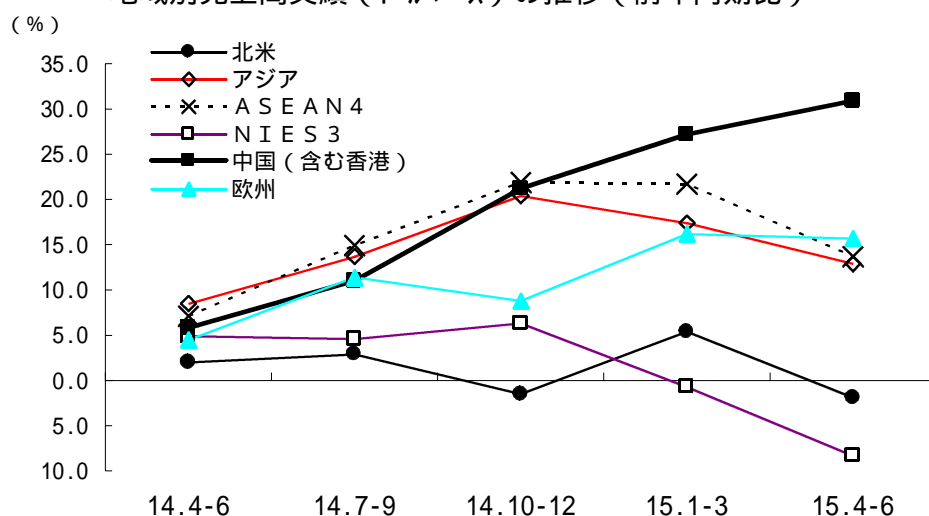
(単位: 前年同期比%, 前期比%ポイント)

	計	北米		アジア		ASEAN4 <sup>1,2</sup>		NIES3 <sup>1,3</sup>		中国(香港を含む)		欧州	
売上高													
実績(前年同期比)	5.8		1.9		12.9		13.7		8.3		30.9		15.7
DI(前期比)	6.4		1.1		11.1		4.7		2.8		21.7		8.7
DI(前期DI 当期DI)	21.4 27.8		19.7 20.8		23.4 34.5		28.0 32.7		8.4 11.2		25.5 47.2		14.7 6.0
設備投資額													
実績(前年同期比)	14.3		34.2		4.2		14.7		28.0		24.8		9.2
DI(前期比)	5.1		5.0		3.4		3.7		3.4		3.1		7.6
DI(前期DI 当期DI)	12.7 17.8		13.1 18.1		15.4 18.8		14.1 17.8		8.7 12.1		20.7 23.8		3.7 11.3
従業者数													
実績(前年同期比)	2.4		5.3		7.1		3.6		1.8		14.1		5.5
DI(前期比)	2.9		3.0		2.6		0.8		4.8		1.3		3.4
DI(前期DI 当期DI)	1.0 3.9		5.7 2.7		4.8 7.4		2.7 3.5		10.1 5.3		15.1 16.4		8.0 4.6

主要業種別売上高実績(トランプス)の推移(前年同期比)



地域別売上高実績(トランプス)の推移(前年同期比)



## 2. 設備投資額（土地を除く固定資産取得額）

実績は、ドルベースでは前年同期比14.3%増と2期連続2桁の増加。

- ・ 輸送機械が同36.9%と2期連続前年同期比30%台の増加。電気機械、一般機械はともに2期連続の減少。
- ・ 北米は輸送機械での工場新設により同34.2%増と大幅増加し、2期連続増加。アジアは3期連続増加。なかでも中国、N I E S 3は3期連続の大幅な増加。

設備投資額D I 値（平成15年7～12月期の見通し）は前期比5.1%ポイントの改善。

- ・ 輸送機械は同11.0%ポイントと前期比2桁の改善。
- ・ 欧州、北米を始め、全地域で前期比が改善。D I 値は、全地域で2桁台のプラスとなり、なかでも中国が23.8%ポイントと9期連続2桁台のプラス。

(1) 設備投資額の実績（ドルベース）は、前年同期比14.3%と2期連続2桁の増加となった。

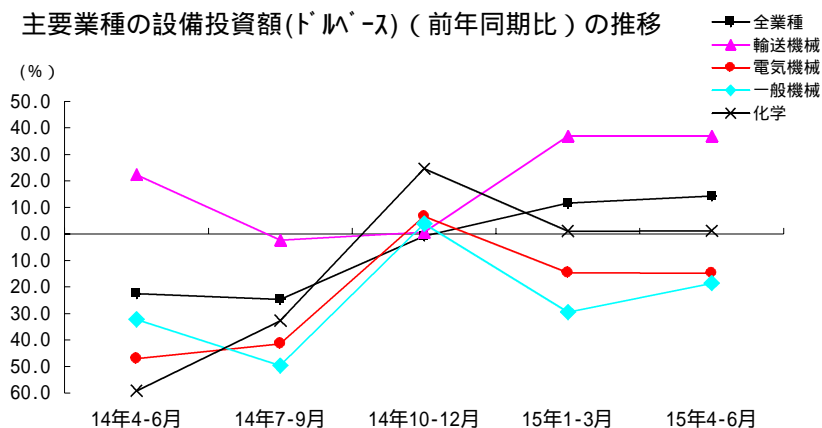
- ・ 業種別にみると、輸送機械は同36.9%の大幅増加となり、2期連続で前年同期比30%台と好調を持続した。一方、電気機械、一般機械はともに2期連続の減少となった。
- ・ 地域別にみると、北米は輸送機械での工場新設があったことから、同34.2%増と大幅増加し、2期連続増加した。アジアは3期連続増加となり、中でも中国は電気機械の増加から同24.8%増、N I E S 3は化学の増加から同28.0%増と、ともに3期連続大幅な増加となった。

(2) 設備投資額D I 値は、前期比5.1%ポイント（前期D I 12.7 当期D I 17.8）と改善した。

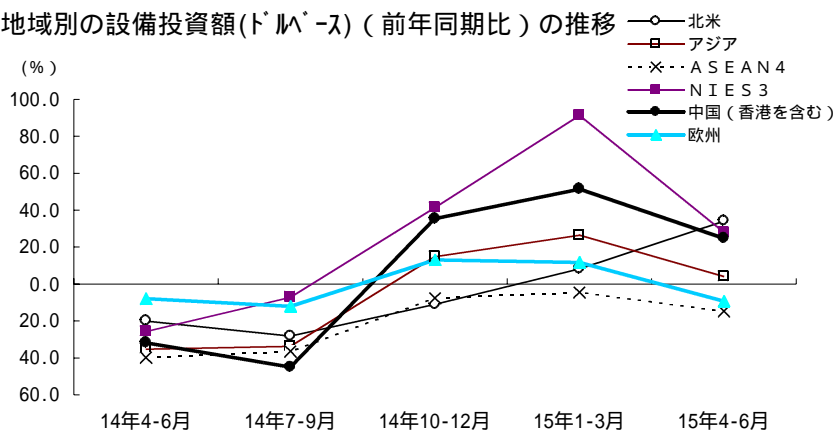
- ・ 業種別にみると、13業種中11業種で改善。特に輸送機械は同11.0%ポイント改善と2桁の改善となったほか、一般機械は同7.1%ポイント、電気機械は同4.9%ポイント、化学は同3.2%ポイントのそれぞれ改善となった。
- ・ 地域別にみると、欧州、北米を始め、全地域で前期比が改善した。欧州は継続した悪化状態から脱し、改善に転じた。

D I 値は、全地域で2桁台のプラスとなり、中でも中国が23.8%ポイントと四半期調査に変更した13年4～6月期以降9期連続2桁台のプラスとなった。

主要業種の設備投資額（ドルベース）（前年同期比）の推移



地域別の設備投資額（ドルベース）（前年同期比）の推移



### 3. 雇用

従業者数（平成15年6月期末）は、226万人、前年同期比2.4%増と5期連続の増加。

- ・ 輸送機械は同9.1%増と7期連続の増加。一方、鉄鋼は同 32.9%と大幅減となり、3期連続の減少。
- ・ アジアは同7.1%増の増加。特に中国は同14.1%と電気機械が好調なことから5期連続2桁の増加。

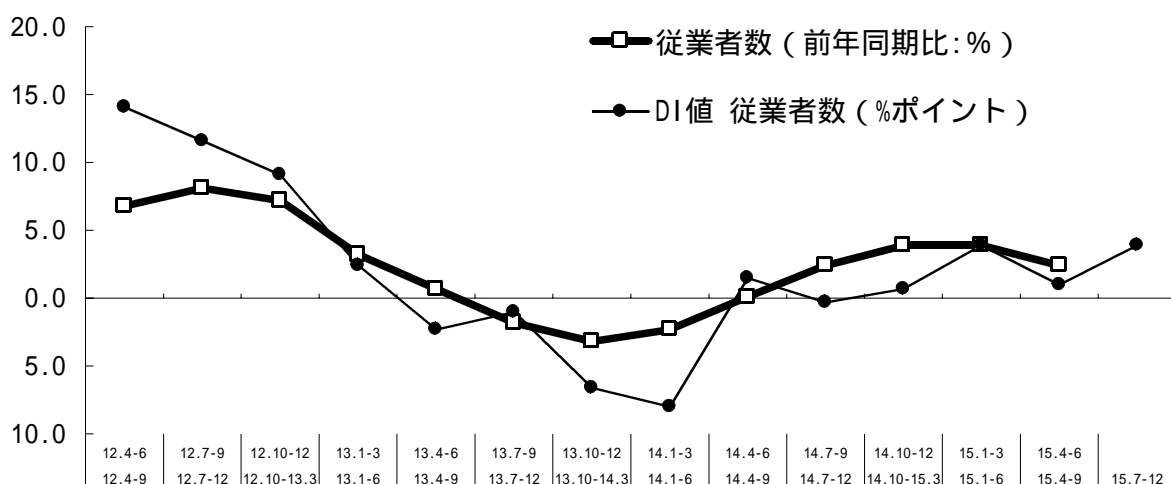
従業者数D I 値（平成15年7～12月期の見通し）は、前期比2.9%ポイントの改善。D I 値は4期連続プラス。

- ・ 13業種中8業種で改善。D I 値は電気機械が10期連続マイナスからプラスに転換。
- ・ 前期比は全地域で改善したが、D I 値はアジアを除きすべての地域でマイナス。アジアでは特に中国が16.4%ポイントと16期連続2桁台のプラス。

- (1) 従業者数（期末）は226万人、前年同期比2.4%と5期連続の増加となった。
- ・ 業種別にみると、輸送機械は同9.1%増と7期連続の増加となり、一方、鉄鋼は同 32.9%減と大幅減となり3期連続減少となった。
  - ・ 地域別にみると、アジアは同7.1%増の増加となり、特に中国は電気機械が同14.1%と好調を維持していることから5期連続2桁の増加となった。
- (2) 従業者D I は、前期比2.9%ポイントの改善となり、D I 値は4期連続プラスとなった。
- ・ 業種別にみると、13業種中8業種で改善となった。D I 値は電気機械が10期連続マイナスからプラスに転じた。
  - ・ 地域別にみると、前期比は全地域で改善したが、D I 値はアジアを除き全地域でマイナスとなった。アジアでは特に中国が16.4%ポイントと16期連続2桁台のプラスとなった。

雇用の実績（前年同期比：%）とD I 値（%ポイント）の推移

（%、%ポイント）

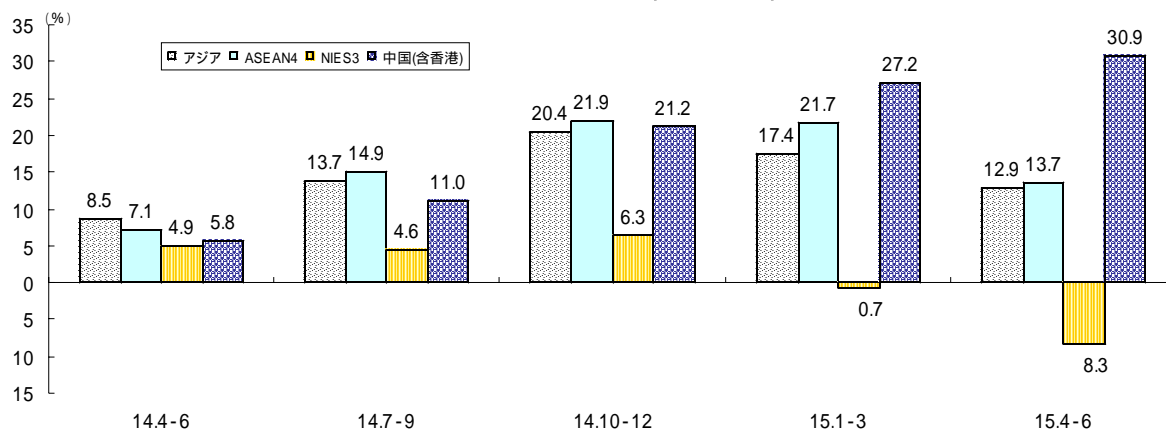


注：調査期間は、上段が実績、下段がD I 値である。

## 【トピックス】 好調な中国、減速するNIE S 3

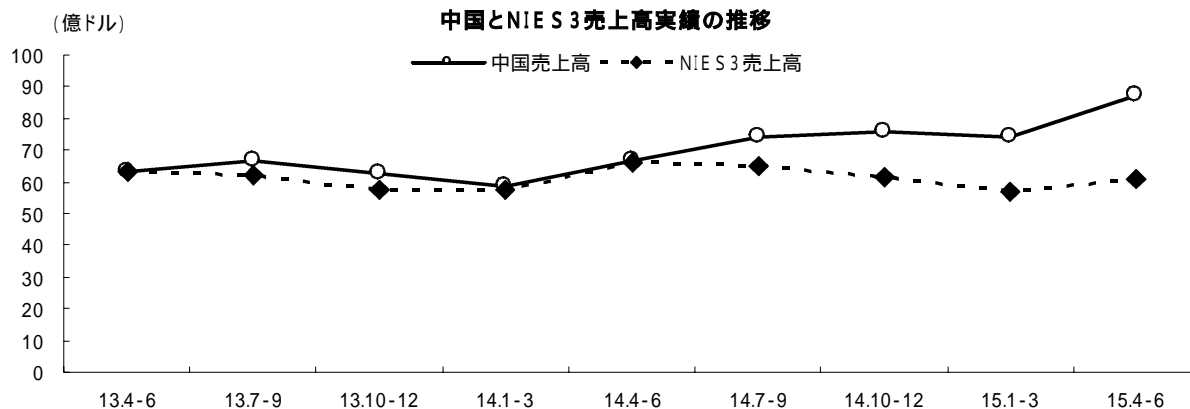
売上高は、中国が急成長。NIE S 3は前年同期比2期連続のマイナス。

アジアにおける売上高の推移 (前年同期比)



➤ 売上高実績は、この1年で拮抗していた中国とNIE S 3に格差が発生

中国とNIE S 3売上高実績の推移



➤ 電気機械が、内外ともに順調な中国、第三国向けにかげりのNIE S 3

中国とNIE S 3の電気機械仕向先の推移

